

# 夕刊 常聞新

定 價 一 部 三 角 六 分  
郵 費 一 月 十 五 銭  
訂 費 一 年 十 五 元  
刊 行 所 常 報 社

## 白雲のわき立頃

黒 澤 島 雄

白雲のわき立頃。こうし濱の實現に對しての力だめた創作した題目のもとにはあるまいか。

先づ昨年の七月を想ひ起して見る。

大小名濱の實現期して、海濱の地はやはり八月が賑本町空前の盛況裡に行つた。それだけ町も紹介築港起一式の日から、僅かされてゆく譯だ。町の施設に五十日、俄然工事も或は經營が直ちに外來者の目に

中止されんかとの悲報を感

らして来た。

町は擧げて其の復活を當局

に向つて陳情し、町當局も

實に不ミシ不休の状態を以

て事に當つた。涙ぐましい

程の陳情、それは遂に中央

方針をもひるがへし、年度

の繰延と豫算の編成の程

度に食ひ止めた。知事を泣

かしたことも、鈴木氏と

余のいさかへのことも今

は單なる當時のエピソード

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

に過ぎなくなつた。思ひば

## 鹿島村かいどう

平、小自動車認可に就て

世はスピード時代として自さきには、たいら、江名間

動車、飛行機の全盛時代でも、競願者を尻目に掛けてゆ

あるに獨り平、小名濱間にうく認可権を獲得したる

位しながら交通運輸にうと等縣會議員は利権を得る

んじられて居た鹿島村街道 爲めに馬車と云ふ事に

も今更なややく乗合の認可なる、今や官紀肅正が民政

を見、不日運轉される事と 黨の旗印として叫ばれる時

互願の運動費——縣會議員、名譽た事は事實であらう、

利権——差引決算——金儲け慾も充——と云ふ事になる

賢明なる小柳知事閣下、世事はオホソヤ若年末とかの

は縣にあり、縣の決議権を不キヨツの底にあり

有する縣會議員が三十件も 失業者は算を知らずと云ふ

時而も三十に近へ競願者が 賣出しをなし此れが爲折

## 投資競走

一つ屋を半分仕切り

片や小名濱農商組合——片や伊關農服店

小名濱の地は爾來平の支配

下の如く自他共にみなし且

つ商品の仕入も平より供給

されつ、あつたが商港の整

化の平の問題の手より離

殊に記者が常に小名濱商人

殊に吳服商に同情した

大書入には極つて平町一二

の商人が大々的宣傳下に大

年亦亦舊ボンを目前に控

ひ九日より平町伊關農服店

が小磯氏宅を借入れ出張

小名濱町本町通

柳田商店

開店御披露

白石薬舗

村上呉服店

小名濱町本町通

尾城寫眞館

小名濱町

久保田醫院

小名濱町

久保田醫院

小名濱町

久保田醫院

小名濱町

## 天下御免

三井炭坑の休山は吾

はかり、工場は煙を出す

云へ共其壽命を繋のみ各炭

坑は利益を離れ經營にあ

き利きい濱は不漁に泣く此

は——世の中は何如なるか

世の先覺者や——政治家、

政治は實際である噴ふ事

あると國民の此苦しみを働

## 常誓印刷所

小名濱町

是非印刷物は

本當の投資市價半値位との

事又御ボン前とて近郷迄

評判である

小名濱町

久保田醫院

小名濱町

久保田醫院

斜視眼

[24]

平製水小名濱工場長 馬目安一氏

平製水の工場長馬目と一再ならずとか、然し一君は修給生活者として現代歩も後へは引ぬ丈の奉仕と稀れに見る幾り種である彼熱には其都度社長信任の身体に一本の鐵棒が貫一層厚く平町をリウゴガすいて居るかの如くカツ直で小名濱の販賣と製造を一ある一且基とか非とか決定手に引受け、隆々たる成績した以上たとへば上役であつて揚げつゝある。...

紅燈の影

若竹の子代香さん、新子、ソウ、西丁ヨウサンと切つても切れぬ縁だそうすサソヤ、あの地のモウサン御腹立ちも無理はない。

文藝欄

海はなんて青いだらう 青いは白雲 とはい白雲 きら／＼光る 犬と子供と砂丘で じつと見て居る

御暑伺中

- 小名濱町長 鈴木 榮 助 役 高木 保 收入 役 樋口 速 庶務課長 黒澤島雄 書記 坂本成一郎 村上真太郎 町會議員 熊谷貞次郎 二本松電氣株式會社 小名濱支店 小名濱實業學校 教諭 龜山 敏郎 久保田 眞 平町會議員 一岡 平町藝妓屋組合 七十七銀行 小名濱出張所長 今出川 廣 小名濱登記所長 佐々木 善作 泉村會議員 水野 徳次郎 平町 井上 貞次郎

平町 旅館業組合 片倉製糸株式會社 小名濱大敷漁場 郡司 二郎 白井 三郎 東洋捕鯨株式會社 小名濱事業場 小名濱信用組合 組合長 長瀬 金右工門 清水屋本店 小野 普平 小名濱海産物商 小磯 一雄 繁城水産工業株式會社 社長 小野 普平 支配人 福尾伊太郎 會計主任 上野代收蔵 市場主任 近藤 安雄 伊佐奈商會 主任 石黒 五郎 平製水小名濱分工場 工場長 馬目 安一 江名町水崎 御旅館 河野 義男 御料理 (男屋) 町會議員 江尻 甚太郎 江名町中之作 漁業海産物商 吉田喜十 中之作 吉川 屋 電話五十三番 中之作 海産物商 中山 清七 中之作 海産物商 吉田 弘藏 江名信用組合長 太 清左エ門 中之作 町會議員 中山 茂吉 小名濱高名旅館 新 電話 八米 錦 電話 四四 田 電話 一七 福 電話 一七 か 電話 一七 津 電話 一七 (順不同) 自福院 宮島 善光 淀屋 酒店 東部電力株式會社 平 營業所

同町 川井内科診療所 電話七三二番 大一屋商店 水産試験場長 飛塚 高次 心光寺 貸切 御用命は 昭和田タグシ 電話三四三番 洗濯の御用命は 森西洋洗濯店 小名濱町西町 御報次第番上電一二五 醜清世界 醸造元 清水屋本店 小名濱町 電話六番 和洋銅鐵 金物問屋 釜屋商店 平町 五丁目 電話九番 一三九番

福島縣平町 高久病院 電話五一三番 新醫學士 赤高久 竹羽 菊雄 內科 小兒科 外科 花柳病科 耳鼻咽喉科 縣立回春園一手御用 理想的殺菌 全乳 小名濱町 すまや牧場部 (電話一〇番) 甘い御菓子 くとみ屋 菓子店 電話呼出十七番 御報次第番速配送致します 内山時計店 電話四十九番